

ご挨拶

平素より、弊社にご支援を賜り大変ありがとうございます。

弊社では、2020年にRJC認証*を取得し、グローバル企業の1社として持続可能な未来をつくるために、日々努力を行って参りました。

再生地金の使用、再生エネルギーの利用、地域活動への貢献など、社員一人ひとりの「持続可能な未来への取組」への意識が高まっております。

当社は、日本における会員企業の1社として、RJC認証の認知度向上にも取り組んで参りました。2022年12月末現在、日本のRJC会員は7社、認定取得5社となっており、徐々に、認知度は拡大している状況です。

RJC認証取得企業として、私共は「100年企業」を目指して、持続可能な社会づくりに鋭意努力して参りたいと考えております。

2023年2月
中川 雄幸

*RJC: (Responsible Jewellery Council:責任あるジュエリー協議会)

持続可能な未来への取組

1. 基本方針

企業行動指針に掲げています【社是】【基本方針】【行動基準】を遵守することで、持続可能な未来への取組への責任を果たして参ります。

2. コンプライアンス

持続可能な未来への取組の最重要課題としてコンプライアンスを位置づけ、次の事を柱に取組んで参りました。

- リスクアセスメント実施によるリスク事案の削減
- ハラスメント事案の撲滅

リスクアセスメントでは、常に、雇用関係、KYC、贈収賄など業務に潜んでいる法令違反のリスクの洗い出しを行い、法令違反につながる事項の潰しこみを行って参りました。

2022年のリスクアセスメントは、2023年1月にマネジメントレビューを実施しており、コンプライアンス違反となる事案、ハラスメント事案は無かったことを確認しています。

3. お取引先との関係

コロナ禍に伴う景気低迷からの回復が見えてきた中、円安及びエネルギー高を起因とする物価上昇に伴い、厳しい経営を強いられているお取引先が増加しています。

弊社では、与信管理に留意しつつもの、自社の強みである「小回りの利く」対応により、お取引先のご要望にお応えすることで、お取引先と一緒に厳しい経営環境を乗り越えるように努めています。

4. 株主との関係

長期的な視点に立った株主への還元を目指し、事業再編を行っており、既に、株主の集約、企業規模に見合った資本金に減資を行いました。

今後は、本社の建替えを契機に、事業の再編を実施する予定です。

事業再編は、株主方の安定した株保有につながり、「100 年企業」の土台になると考えています。

5. 地域への貢献

2022 年は、コロナ禍の社会活動の停滞から脱却する動きが多くみられるようになり、各拠点の活動も活発化しており、各拠点の主な活動は次の通りです。

【本社】

- 地域の活性化を図る取組として 10 月 21 日～23 日に開催された「東東京市」に協賛し、資金及び部材の提供を行いました。
- 交通安全運動で、地元警察から、長期無事故無違反の表彰を受けました。
- 柳橋町会に加盟し、日々の町内会活動を支援しています。
- 地域の神社である須賀神社に寄付を行っています。

【北上工場】

- 工業団地への貢献活動の一環として、年 4 回の工場外周の清掃活動を実施しました。



【筑波工場】

- 工業団地への貢献活動の一環として、7 月と 10 月に工場外周の清掃活動を実施、7 月に違法駐車車両撲滅のためのパトロールを実施しました。
- 日本赤十字社への募金、赤い羽根共同募金及び阿見町社会福祉協議会への寄付を行いました。

【御徒町支店】

- 1 月、8 月、9 月に実施された地域と警察署が協働して行った地域の防犯パトロールに参加しました。

【伊勢営業所】

- 毎月、地域の消防団活動に参加しています。
- ごみ集積所の清掃活動を 4 回実施（4 月及び 9 月の各月 2 回）しています。
- 赤い羽根共同募金に参加しています。

【甲府支店】

- 地域清掃の一環として、毎月、支店外周の清掃活動を行っています。
- 地区の体育協会への寄付、自治会の加入により、地域活動に貢献。

【大阪支店】

- 地域の商店会の連盟に加入し、12 月に防犯パトロールに参加し、地元の警察が行った防犯のチラシ配布に協力しました。

【名古屋営業所】

- 地域清掃の一環として、定期的に、入居オフィス前の清掃を行っています。
- 毎月、地域の商店街の清掃活動に参加しています。

【表参道店】

- 昨年、地域の商店会の会員となり、月 2 回開催される清掃活動に参加しています。

6. 従業員との関係

「100 年企業」を目指して、外部の専門家の協力を得て、人事制度の改善を行って参りました。本年から、新たに執行役員制度をスタートするとともに、新しい給与体系に移行しました。また、2023 年の開始を目指し、新しい人事評価制度の試行を開始しています。

これは、従来の年功序列の人事制度を抜本的に見直し、公正な人事制度の構築を目指したものです。

7. 地球環境保全

北上工場で導入をすすめていました太陽光発電設備の建設が終了し、本格的な稼働がスタートしています。太陽光発電により、電気の使用量が 10%程度減少しております。

北上工場、筑波工場では、地域の排水基準に抵触しないように、常に排水を監視し、また、外部の業者に委託し、定期的に排水の検査を行っています。

また、エコアクション 21 の参加について検討を開始しています。

8. 責任ある鉱物管理

金などの地金の購入は、コンフリクトミネラル調査を実施し、OECD のガイドラインに準拠した先からの購入に限定しています。

2022 年につきましては、特段、問題のある仕入先はありませんでした。

2023 年 2 月